

平成29年9月8日
四国電力株式会社

電力広域的運営推進機関が実施する「下げ調整力不足対応訓練」への参加について

電力広域的運営推進機関（以下、広域機関）では、

- ・再生可能エネルギー（以下、再エネ）導入増加に対応するための連系線を活用した広域的な系統運用の機能が整ったこと
- ・再エネの導入増加にともない、今後、電力会社の供給区域における下げ調整力*が不足し、再エネの出力制御を実施することが想定されること

から、本年9月15日、下げ調整力不足対応訓練を実施することとしており、当社を含む一般送配電事業者9社等も訓練に参加します。

「下げ調整力不足対応訓練の実施について」（電力広域的運営推進機関ホームページ）

一方で、四国エリアにおいては、再エネの導入増加にともない、今後、再エネの出力制御が必要となる可能性があり、現在、発電事業者にも、出力制御に係る体制の構築等をお願いしているところです。

このため、四国エリアでは、出力制御指令に係る連絡が確実にできることを確認するため、一部の発電事業者にも訓練にご参加いただくこととしています。

なお、今回の訓練は、模擬指令のみであり、実際の出力制御は実施しません。

当社としては、関係機関および発電事業者との連携を深め、電力の安定供給に万全を期してまいります。

○訓練日時

平成29年9月15日（金）午後

○訓練参加者

広域機関および沖縄を除く一般送配電事業者9社

（四国エリア）

発電事業者 数社

※ 供給区域の需要に対して供給する電気が余剰となった場合、電気の供給を抑制または需要を増加するための調整力。

以上